

まちが学び舎 Letter

“ふるさとから豊かな生き方を学ぶ”「ふるさと・キャリア教育プロジェクト」

2021.11.18

担当：学びの場クリエイター 西村



11月13日(土)

第3回子ども広場「ボール大作戦」

(黒潮町こどもサポートセンター主催)

町内の小学生15人と未就学児2人が参加しました。

・この日の活動は、新しいスポーツに挑戦しながら、仲間と話し合って作戦を考える、「考えるスポーツ」がテーマ。

・グループごとに自己紹介をしたら、まずは「ネームトス」で、名前を呼びあいながら仲間づくりの活動です。学校が異なっても、すぐに友達になれる子どもたち。その後、準備運動の「しっぽとりゲーム」で、一気に“チーム”になりました。

・そしていよいよ、新しいスポーツ「ボールはこび鬼」との出会い。まずは動画でルールや動き方を知り、お試しの実践！すぐにルールを覚えて動けるみんなにびっくりです。

・さらに、今日のテーマのための「作戦タイム」。作戦の例を見てイメージをつかみ、グループごとに作戦を考え、シートに表現していきます。子どもたちの発想はおもしろい！友達同士の話し合いも、大盛り上がり。

・試合の度に作戦タイムを設け、「考えて動く」をみんなで楽しみました。最後には、勝敗の表彰とともに、「ベスト作戦賞」も発表。「考えるスポーツ」、大成功！？☆☆☆



校舎だけでなく、スポーツイベントも学び舎。学校だけでなく、地域の中にも学びのプログラム。“まち全体を学び舎に”のプロジェクトを進めています！

『おとりになるところをがんばった』(『 』は感想文より)



グループごとに自己紹介「好きな食べ物は…」



準備運動もしっかりと



「ネームトス」で名前もばっちり覚えました



『しっぽとりが みんながんばっていたのでよかった』



『新しいゲームが楽しかった』『いろいろしれて楽しかった』 新しいスポーツとの出会いを楽しめました☆



作戦の例を紹介。動き方を考えて、図と言葉で表現



『がんばったのは、作せんを立てるところ』



『がんばったのは、みんなできょうりよくしたところ』



『作せんとおりに行けたからのしかったです。』



『ボールはこび鬼でフラッグをとられないようにするところを、みんなでいっせいにいってボールを運べた。』



『1分でさくせんを考えるのもむずかしかったけど、きょうりよくしてみんなで考えるのがいいと思いました。』



『クイズが楽しかった』(CIRのクレーマさんありがとう)



1位も、“ベスト作戦賞”もおめでとう！